

事務事業分析シート（平成24年度）

No1

事務事業名	放置自転車撤去	部課名	防災都市づくり部土木管理課	課長名	斉藤
		担当者名	山田	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（24年度）	放置自転車撤去(01-06-01)				
事務事業の種類	○ 新規事業（○ 24年度 ○ 23年度）		○ 建設事業 ● それ以外の継続事業		
開始年度	● 昭和 ○ 平成 60 年度		根拠法令等	・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 ・荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例	
終期設定	○ 有 ● 無 年度				
実施基準	● 法令基準内 ○ 都基準内 ● 区独自基準		計画区分	○ 計画 ● 非計画	
行政評価事業体系	分野	環境先進都市 [VI]			
	政策	良好で快適な生活環境の形成 [08]			
	施策	放置自転車対策の推進[08-04]			
目的	放置された自転車等を撤去する事により安全で快適な生活環境の維持・向上を図る。				
対象者等	道路上に放置してある自転車等				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車撤去・返還・処分 ・放置防止指導・啓発 				
経過	1 昭和60年12月 「東京都荒川区自転車等の放置防止に関する条例」制定、放置自転車等の撤去開始 ・撤去手数料 自転車 ¥2,000円、原付 ¥3,000円 2 平成 9年 3月 撤去手数料改正 ・撤去手数料 自転車 ¥3,000円 原付 ¥4,500円 3 平成 9年10月 条例改正（自転車法改正に伴い、駐車対策協議会及び総合計画に関する項目を追加） 4 平成11年10月 撤去手数料改正 ・撤去手数料 自転車 ¥5,000円 原付 ¥7,500円 5 平成17年 6月 条例改正（撤去自転車を売却できる条文を追加） （17年度単価750円 18年度単価478.8円 19年度単価758.1円 20年度単価1,105.65円 21年度単価558円） 6 平成21年12月 保管台帳システム稼働 7 平成22年4月 三河島自転車保管場所の返還時間を午後6時から8時に変更				
必要性	駅周辺の放置自転車を防止するとともに生活環境の向上を図るため必要不可欠である。				
実施方法	（2一部委託） （直営の場合 ○ 常勤 ○ 非常勤 ○ 臨時職員） ○放置自転車等撤去・運搬業務委託 諏訪運送店 ¥9,676,800(入札) ○三河島自転車保管場所機械警備委託 セコム ¥548,100(長期継続契約) ○自転車等放置防止・指導啓発等業務委託 シルバー人材センター ¥50,085,371円(随意契約) 時間単価@889円 ○撤去した放置自転車の売却 井田商店 一台あたり ¥1,392.3(入札) ○撤去した放置自転車の廃棄 (株)環境整備 一台あたり ¥110.25(入札)				

予算・決算額等の推移	(単位：千円)							
	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
予算額	74,948	77,820	84,519	97,825	112,458	107,132	95,576	
①決算額(24年度は見込み)	70,308	75,971	77,200	87,584	91,392	90,999	95,576	
②人件費等	46,100	46,350	22,798	22,156	20,477	23,545		
③減価償却費					14,525	18,349		
【事務分担量】(%)	370	370	440	440	500	590		
合計(①+②+③)	116,408	122,321	99,998	109,740	126,394	132,893	95,576	
国(特定財源)					10,856			
都(特定財源)								
その他(特定財源)	18,454	18,539	19,898	20,247	17,900	19,192	17,592	
一般財源	97,954	103,782	80,100	89,493	97,638	113,701	77,984	
実績の推移	事項名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
実績の推移	放置自転車撤去(台数)	10,480	11,667	9,958	10,634	9,075	11,343	—
	返還(台数)	3,007	3,318	3,277	3,411	2,711	4,214	—
	処分(リサイクル600台、海外譲与100台含む)(台数)	2,608	1,227	1,753	3,973	3,949	4,905	—
	売却(台数)	6,672	5,086	4,860	3,280	2,295	1,958	—

事務事業分析シート（平成24年度）

No2

節・細節	平成22年度（決算）		平成23年度（決算）		平成24年度（予算）		
	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	
予算・決算の内訳	委員報酬・共済費	荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,336	荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,357	荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,913
	光熱水費及び食糧費	保管所光熱水費等	287	保管所光熱水費等	271	保管所光熱水費等	302
	一般需用費	撤去及び保管場所維持用品等2,006千円 警告札等印刷製本594千円 他150千円	2,750	撤去及び保管場所維持用品等2,430千円 警告札等印刷製本956千円 他153千円	3,539	撤去及び保管場所維持用品等3,043千円 警告札等印刷製本877千円 他460千円	4,380
	役務費	保管所電話218千円 海外譲与運搬181千円 他7千円	404	保管所電話203千円 海外譲与運搬181千円 他13千円	397	保管所電話215千円 海外譲与運搬181千円 他9千円	405
	委託料	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	79,518	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	78,165	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	81,067
	使用料及び賃借料	自転車保管場所借地料	5,072	自転車保管場所借地料	5,250	自転車保管場所借地料	5,489
	備品購入費		0		0		
	負担金補助及び交付金	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020
	公課費	車両重量税印紙代(車検)	8	車両重量税印紙代(車検)	0	車両重量税印紙代(車検)	0

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度 (見込み)	目標値 (25年度)	
①	放置台数（午後の定点観測値）	1,570	1,663	1,433	1,300	1,000	
②	返還率（＝返還数÷撤去数）	32.1%	29.9%	37.1%	43.0%	43.0%	

（問題点・課題分析）	◇区内における今後の放置自転車対策のあり方などについて検討する。
	（実施 22 区 未実施 0 区）

問題点・課題の改善策検討	
平成24年度に取り組む具体的な改善内容	平成25年度以降に取り組む具体的な改善内容
① 平日の夜間及び土日に放置自転車の撤去を行う。	自転車総合計画を策定する。
② 自転車等放置防止・指導啓発員の業務内容を見直しする。	
③	

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	現状を解決するためには強制的に撤去していく必要がある。

（状況）	【平成20年第2回定例会】京成線高架下に自転車等駐車を設置するための要請について 【平成23年第1回定例会】京成線高架下に自転車等駐車を設置するための要請について及び、区営自転車駐車場の一時利用料金の引き下げについて
------	---

事務事業分析シート（平成24年度）

No1

事務事業名	自転車置場・自転車駐車場管理運営	部課名	防災都市づくり部土木管理課	課長名	齊藤
		担当者名	山田	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（24年度）	自転車駐車場管理運営費（01-06-02）				
事務事業の種類	○ 新規事業（○ 24年度 ○ 23年度）		○ 建設事業	● それ以外の継続事業	
開始年度	● 昭和 ○ 平成 61 年度		根拠法令等	・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 ・荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例	
終期設定	○ 有 ● 無 年度				
実施基準	● 法令基準内 ○ 都基準内 ● 区独自基準		計画区分	○ 計画 ● 非計画	
行政評価事業体系	分野	環境先進都市[IV]			
	政策	良好で快適な生活環境の形成[08]			
	施策	放置自転車対策の推進[08-04]			
目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、区民の良好な生活環境の向上を図る。				
対象者等	区民及び区民以外が、通勤・通学等により自転車駐車場を利用する下記の者。 1 身体障害者福祉法第15条の規定による身体障害者手帳若しくは東京都愛の手帳交付要綱による愛の手帳の交付を受けている者、又はこれに準ずる者。 2 65歳以上の者 3 住居又は勤務先若しくは通学先が利用する駅からおおむね700メートルを超える距離にある者				
内容	1 自転車駐車場（センターまちや・南千住駅東口・日暮里駅前）の管理・運営（指定管理者） ・開場時間 04:30～25:00 ・使用料 定期利用 区内在住者 2,000円/月 区外在住者 4,000円/月 学割 区内在住者 1,400円/月 区外在住者 2,800円/月 一時利用 2時間以内 無料（平成20年8月1日より） 8時間以内 100円 8時間超 200円 2 自転車置場の設置・管理（14箇所） 利用登録承認事務 ・登録 年度（4/1～3/31） ・手数料 区内在住者 3,300円 区外在住者 6,600円 3 自転車置場の整理・誘導 ・区内主要駅（南千住 町屋 西日暮里 三河島 熊野前 赤土小前 三ノ輪）に整理員（シルバー）を配置（計15名） 午前7:00～午前10:00（土日、祝日除く） ・西日暮里自転車第三自転車置場（法面）1名 西日暮里自転車一時利用置場 1名 午前7時～午後4時（年末年始を除く） 4 民間自転車駐車場助成 ・S61年3件 S62年3件 S63年1件 H6年1件 H7年1件 H14年1件 H16年1件 H18年1件 H20年1件 H23年2件（計15件）				
経過	・昭和60年12月 条例制定（61年5月施行）登録手数料 区内在住者2,000円 区外在住者4,000円 ・平成9年3月 条例改正（9年5月施行）登録手数料 区内在住者2,600円 区外在住者5,200円 ・平成12年4月 条例改正 区内在住者3,300円 区外在住者6,600円 （自転車駐車場） ・平成7年12月 荒川区自転車等駐車場条例制定 ・平成8年4月 センターまちや自転車駐車場 新設 （定期利用）区内在住者 2,000円/月 区外在住者 3,000円/月（一時利用）1日1回 100円 ・平成14年4月 南千住駅東口自転車等駐車場 新設 ・平成16年4月 条例改正（学割制度新設 一時利用料金改定 区外在住者料金改定） ・平成17年7月 条例改正（指定管理者制度の導入） ・平成17年12月 本会議・指定管理者議決 ・平成18年4月 指定管理者制度開始 南千住東口：(株)ソーリン / センターまちや：サイカパーキング(株)「旧社名・再開発振興(株)」 ・平成19年7月 条例改正（指定管理者制度の導入） ・平成20年4月 日暮里駅前自転車駐車場 新設（指定管理者（株）ソーリン） ・平成20年8月 自転車駐車場一時利用額の変更（2時間まで無料、8時間まで100円、8時間以上200円）				
必要性	駅周辺の放置自転車を防止するとともに生活環境の向上を図るため必要不可欠である。				
実施方法	（自転車置場 3委託 シルバー人材センター）（直営の場合 ○ 常勤 ○ 非常勤 ○ 臨時職員） （自転車駐車場 3委託 指定管理者）				

予算・決算額等の推移	(単位：千円)							
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算額		25,623	31,753	69,442	35,588	31,619	37,081	33,885
①決算額（24年度は見込み）		20,361	29,251	64,319	30,083	28,359	32,646	33,885
②人件費等		46,100	46,350	23,287	22,645	14,371	16,099	
③減価償却						7,553	11,818	
【事務分担量】（%）		390	390	460	460	260	380	
合計（①+②+③）		66,461	75,601	87,606	52,728	50,283	60,563	33,885
国（特定財源）								
都（特定財源）								
その他（特定財源）		24,116	24,652	29,962	27,228	26,784	23,851	28,513
一般財源		42,345	50,949	57,644	25,500	23,499	36,712	5,372
実績の推移	事項名	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
	自転車置場(定数)	3,338	3,238	3,403	3,403	3,403	3,273	3,273
	自転車駐車場(定数)	2,485	2,485	3,585	3,585	3,585	3,585	3,585
	バイク置場(定数)	25	25	25	25	25	25	25
	合計	5,848	5,748	7,013	7,013	7,013	6,883	6,883

事務事業分析シート（平成24年度）

No2

節・細節	平成22年度（決算）		平成23年度（決算）		平成24年度（予算）		
	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	
予算・決算の内訳	光熱水費・一般賃金	駐輪場等光熱水費599千円 他228千円	827	駐輪場等光熱水費595千円 登録アルバイト248千円	843	駐輪場等光熱水費629千円 登録アルバイト288千円	917
	一般需用費	置場登録他用品265千円 印刷製本306千円 物品修繕1,653千円 家屋等修繕0千円	2,224	置場登録他用品218千円 印刷製本434千円 物品修繕19千円、他93千円	764	置場登録他用品497千円 印刷製本654千円 物品修繕1,267千円	2,418
	委託料	西日暮里自転車置場ラック保守点検63千円 置場整理誘導ほか25,171千円	24,522	指定管理者修繕費2,541千円 置場整理誘導他24,516千円	27,057	指定管理者修繕費3,788千円 置場整理誘導ほか26,009千円	29,797
	使用料及び賃借料	公有地賃借料	722	公有地賃借料	753	公有地賃借料 753千円	753
	備品購入費	自転車置場登録用プリンタ	65		0	自転車置場登録用プリンタ	0
	負担金補助及び交付金	民間自転車駐車場助成	0	民間自転車駐車場助成	3,229	民間自転車駐車場助成	0

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		21年度	22年度	23年度	24年度（見込み）	目標値（25年度）	
標	① 駐輪可能台数（区立・一日当たり）	7,745	7,865	7,865	7,865	—	
	② 駐輪可能台数（民営・一日当たり）	1,216	1,311	1,663	1,663	—	
	③ 駐輪可能台数（合計・一日当たり）	8,961	9,176	9,528	9,528	10,000	

問題点・課題 （指標分析）	◇日暮里駅自転車駐車場の利用者の拡大 ◇町屋駅周辺の自転車駐車場の整備を検討 ◇民間事業者による自転車駐車場建設促進					
	他区の実況	（実施 22 区 未実施 区）				

問題点・課題の改善策検討		
	平成24年度に取り組む具体的な改善内容	平成25年度以降に取り組む具体的な改善内容
①	鉄道事業者に対し自転車置場の設置に関して積極的な協力をしていただくよう要請する。（JR、京成、東京メトロ）	放置自転車に対する啓発から撤去まで一連の役割を一家に委託する総合委託方式を検討する。
②		
③		

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
24年度設定	25年度設定	
推進	推進	放置が多い地域の駐輪施設を拡充し、区民サービスを基本に、自転車駐車場の管理・運営を行う。

議 要 旨 問 状	【平成20年第2回定例会】京成線高架下に自転車等駐車場を設置するための要請について 【平成23年第1回定例会】京成線高架下に自転車等駐車場を設置するための要請について及び、区営自転車駐車場の一時利用料金の引き下げについて
-----------------------	---